※令和４年度以降入学生用

学校番号	3006

令和５年度　美術科

教科	美術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１（日文出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・鑑賞を通して多様な表現方法や思考について学び、美術に対する知識や関心を深める。
・制作を通して創造性や技術について学び、美術に対する基礎的な力を身につける。
・道具の使用方法や後片付け等の基本的なマナーを身につけ、計画的に作品を完成する力を養う。

２　学習の到達目標

・創造的な美術の表現をするために必要な知識や技能を身に着ける。（知識・技能）
・美術の幅広い制作活動を通して思考力や判断力を鍛え、表現力を養う。（思考・判断・表現）
・主体的に計画的に行動する力を身に着け、生活や社会の中において役立つ資質・能力を育成する。（主体的に取り組む態度）

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫することができる。	感性や想像力を用いて思考し、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練ることができる。	美術の多様な表現方法や文化に関心を持ちながら道具や素材の扱い方や表現方法を理解し、主体的に制作活動に取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	基礎・デザイン・ポスター	・オリエンテーション ・模写 ・鑑賞(デザイン) ・レタリング ・色彩基礎 ・ポスター制作 ・合評	a: レタリングや基礎的な表現方法について理解し、アクリル絵具で丁寧に着色することができる。 b: ポスターのテーマに合わせた画面構成や色彩表現の構想を練ることができる。 c: 素材や道具の特性について理解し、制作に対して主体的に取り組むことができる。鑑賞や合評を通して美術に対する思考や理解を深めることができる。	作品 ワークシート	作品 アイディアスケッチ	授業態度 鑑賞 ワークシート 合評

※令和４年度以降入学生用

二学期	絵画・自画像	・鑑賞（絵画） ・描写基礎 ・自画像制作 ・合評	a：造形の特性や描写表現について理解し、鉛筆で丁寧に描写することができる。多様な色彩表現を用いてアクリル絵具で丁寧に着色することができる。 b：自画像のテーマに合わせた画面構成や色彩表現の構想を練ることができる。 c：絵具や道具の特性について理解し、制作に対して主体的に取り組むことができる。鑑賞や合評を通して美術に対する思考や理解を深めることができる。	作品 ワークシート	作品 アイディアスケッチ	授業態度 鑑賞 ワークシート 合評
三学期	立体・篆刻	・鑑賞（立体） ・篆刻制作 ・合評 ・一年間のまとめ	a：陽刻と陰刻の彫り方の違いを理解し、印刀で印面を丁寧に彫ることができる。モチーフに合わせた表現方法で持ち手部分を立体的に彫ることができる。 b：印面部分における文字と絵を融合させたロゴマークデザインや持ち手部分におけるモチーフの立体的特徴を捉えた造形表現の構想を練ることができる。 c：石や道具の特性について理解し、制作に対して主体的に取り組むことができる。鑑賞や合評を通して美術に対する思考や理解を深めることができる。	作品 ワークシート	作品 アイディアスケッチ	授業態度 鑑賞 ワークシート 合評

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度